

和歌山県感染症報告<速報>

Wakayama Infectious Diseases Report (WIDR)

2013年第5号(週報)

2013年第5週(1月28日~2月3日)

◆◆ 注目すべき感染症の動向 ◆◆

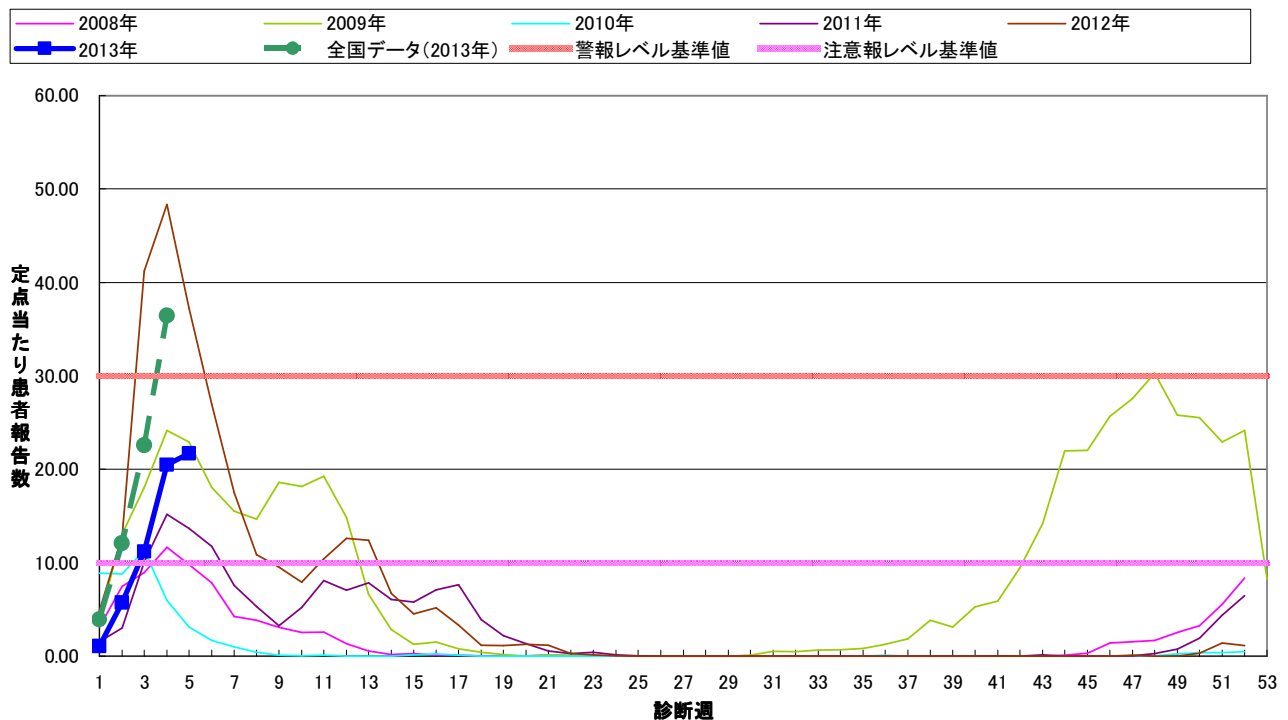
— インフルエンザ : 報告患者数は引き続き増加!岩出保健所管内で警報レベル基準値を超える! —

和歌山県全体の定点当たり患者報告数は21.68人(前週:20.48人)と前週と比較して増加していますが、増加の割合は緩やかになっています。保健所別では、岩出保健所管内が警報レベル基準値を超えました。また、引き続き和歌山市、海南、橋本、湯浅、御坊及び田辺保健所管内で注意報レベル基準値を超えています。県環境衛生研究センターにおける分離・検出状況は、2月5日現在AH3亜型が91例、B型は4例となっています。

全国の定点当たり患者報告数は第4週も大きく増加し36.44人(第3週:22.58人)となっています。年齢別の患者報告数では、14歳以下が4割以上を占めています。また、国立感染症研究所感染症情報センターの病原微生物検出情報によると、全国の地方衛生研究所からの分離・検出報告ではAH3亜型が最も多く検出されています。

今後、さらなる患者報告数の増加や流行地域の拡大が考えられます。感染を予防するために、うがい・手洗いの励行や、マスクの着用等による咳エチケットを心がけてください。

インフルエンザ(和歌山県全体)



一 感染性胃腸炎 : 県全体の患者報告数はほぼ横ばいの状況 一

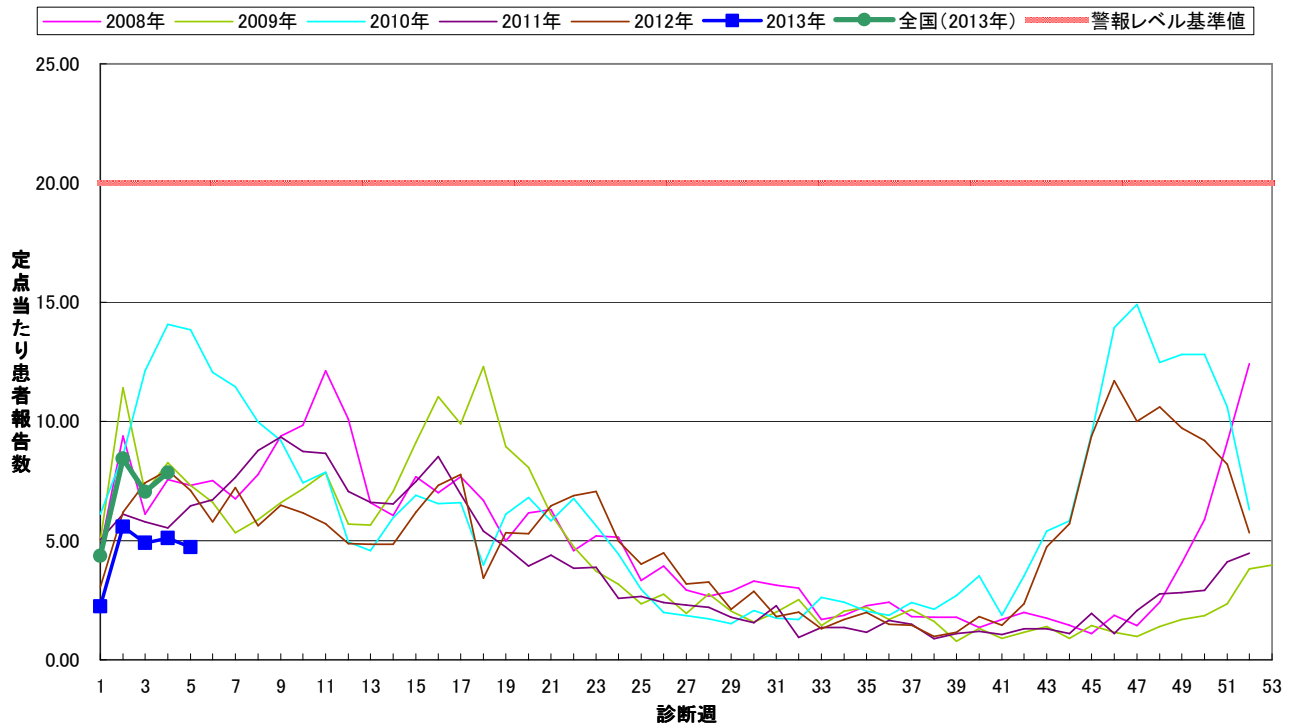
感染性胃腸炎は、細菌またはウイルス等による嘔吐、下痢を主症状とする感染症です。毎年、秋から春先にかけて患者報告数が多く、この時季はノロウイルスやロタウイルスが主な原因となっています。

県全体の定点当たり患者報告数は、4.71人（前週：5.10人）とほぼ横ばいの状況です。保健所別では、和歌山市とその周辺保健所管内及び田辺保健所管内でやや患者報告数が多くなっています。

全国の第4週の定点当たり患者報告数は7.85人（第3週：7.04人）と増加しています。

ノロウイルスの感染力は非常に強く、感染経路としては食中毒としての経口感染や患者との接触による接触感染、患者の嘔吐物や便からの飛沫感染等があります。感染予防には手洗いの励行、患者の嘔吐物を処理する際は塩素系漂白剤等を用いて適切な処理をすることが大切です。

感染性胃腸炎(和歌山県全体)



一 RSウイルス感染症 : 県全体の患者報告数は例年と同程度 一

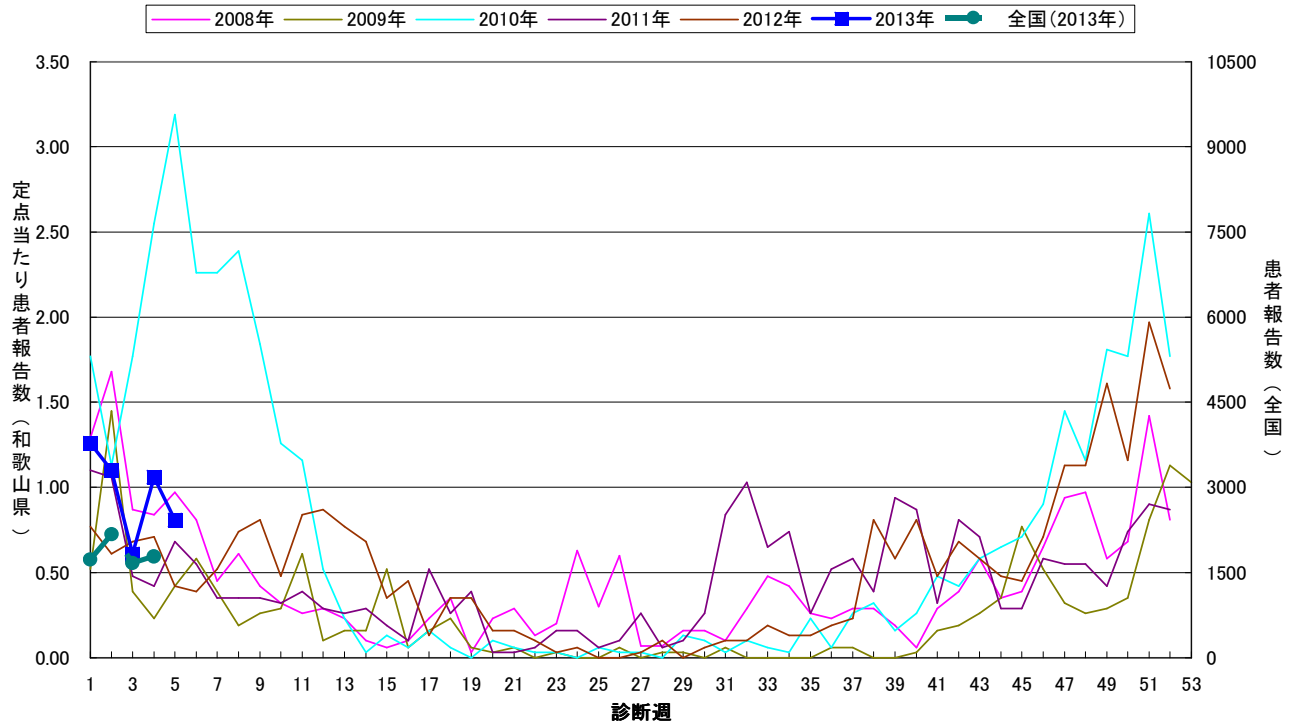
RSウイルス感染症はRSウイルスを原因とする呼吸器感染症で、2歳までにほぼ100%の子供が初感染を受けるとされています。また、生涯にわたり感染を繰り返す感染症です。

県全体の定点当たり患者報告数は0.81人（前週：1.06人）と前週より減少し、過去5年間の同時期と比較して同程度となっています。

全国約3000の小児科定点医療機関から報告された患者報告数は、第4週が1782人（第3週：1663人）とやや増加しています。この疾病は例年、年末から2月にかけて流行のピークとなることが多いため、もうしばらくは動向に注意が必要です。

感染予防策としては、手洗い、うがいが基本です。また、せきの症状がある場合はマスクを着用する等、せきエチケットを心がけてください。

RSウイルス感染症



○ 定点把握感染症の警報・注意報レベル基準値について

疾病	警報レベル		注意報レベル
	開始基準値	終息基準値	基準値
インフルエンザ	30	10	10
咽頭結膜熱	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-
感染性胃腸炎	20	12	-
水痘	7	4	4
手足口病	5	2	-
伝染性紅斑	2	1	-
百日咳	1	0.1	-
ヘルパンギーナ	6	2	-
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	-
流行性角結膜炎	8	4	-

基準値はすべて定点当たりの報告数です。注意報の「-」は対象としないことを意味します。

◆◆ 全数把握感染症について ◆◆

<届出状況>

- 1) 当該週に診断された感染症のみ掲載しています。
 - 1類感染症：報告はありませんでした。
 - 2類感染症：報告はありませんでした。
 - 3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 1名
 - 4類感染症：つつが虫病 4名、レジオネラ症 1名
 - 5類感染症：風しん 1名

- 2) 第1週から当該週までに診断された患者報告数を掲載しています。

疾病名	報告数
結核	24
腸管出血性大腸菌感染症	1
つつが虫病	5
レジオネラ症	1
クロイツフェルト・ヤコブ病	1
風しん	1

◆◆ 5類定点把握感染症（週報）について ◆◆

<各保健所の警報注意報レベル状況>

警報レベル

- インフルエンザ（岩出保健所管内）
- 急性出血性結膜炎（田辺保健所）

注意報レベル

- インフルエンザ（和歌山市、海南、橋本、湯浅、御坊及び田辺保健所管内）

<保健所別の患者報告数（和歌山県）>

(-:患者報告がない、…:保健所管内に定点が存在しない)

		和歌山市	海南	岩出	橋本	湯浅	御坊	田辺	新宮	串本
インフルエンザ	報告	380	52	202	107	124	73	106	25	15
	定当	25.33	17.33	33.67	17.83	24.8	24.33	15.14	8.33	7.5
RSウイルス感染症	報告	2	-	10	1	2	-	10	-	-
	定当	0.22	-	2.5	0.25	0.67	-	2.5	-	-
咽頭結膜熱	報告	-	-	3	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	0.75	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告	16	2	-	-	3	1	-	1	-
	定当	1.78	1	-	-	1	0.5	-	0.5	-
感染性胃腸炎	報告	82	12	23	5	4	1	18	1	-
	定当	9.11	6	5.75	1.25	1.33	0.5	4.5	0.5	-
水痘	報告	6	-	2	-	1	4	4	1	-
	定当	0.67	-	0.5	-	0.33	2	1	0.5	-
手足口病	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	報告	4	-	2	-	2	-	4	-	-
	定当	0.44	-	0.5	-	0.67	-	1	-	-
百日咳	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	報告	-	…	…	…	…	…	1	…	…
	定当	-	…	…	…	…	…	1	…	…
流行性角結膜炎	報告	-	…	…	…	…	…	-	…	…
	定当	-	…	…	…	…	…	-	…	…
細菌性髄膜炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…
無菌性髄膜炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…
マイコプラズマ肺炎	報告	-	…	-	-	-	1	7	-	…
	定当	-	…	-	-	-	1	3.5	-	…
クラミジア肺炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…

和歌山県感染症情報（WIDR）2013年第5号

発行日：平成25年2月7日

発行元：和歌山県感染症情報センター

（和歌山県環境衛生研究センター内）

和歌山市砂山南3-3-45

TEL 073-423-9570

E-mail e0318011@pref.wakayama.lg.jp

URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/kishukko>

（お問い合わせ先）

和歌山県福祉保健部健康局健康推進課

和歌山市小松原通一丁目1番地

TEL 073-441-2657

E-mail e0412003@pref.wakayama.lg.jp

このWIDRは感染症新法に基づいて実施されている感染症発生動向調査から作成しています。ここに掲載した情報はあくまでも速報であり、今後の調査結果で訂正される可能性がありますのでご注意下さい。